

エコールみよた Clip Board

浅間縄文
ミュージアム
32-8922

エコール
みよた
32-9100

美しい音色と、
澄んだ歌声が響きました

あつもりピアノリレーコンサート
御代田少年少女合唱団つばさコンサート

エコールみよたあつもりホールで3月4日(日)に第3回あつもりピアノリレーコンサートを、3月11日(日)に少年少女合唱団「つばさ」のコンサートを開催しました。

あつもりピアノリレーコンサートは小学生から成人まで、50組67名に出演いただき、ピアノの独奏、連弾、合唱、弾き語りなどバラエティーに富んだ、素敵なコンサートになりました。当日は約120名のみなさまに、スタインウェイの美しい音色をお楽しみいただきました。



「つばさ」のコンサート当日は、朝雪も降り、肌寒い陽気でしたが、約70名に鑑賞いただきました。

とても緊張しましたが、毎月3回一生懸命練習してきた成果を発表でき、メンバーも喜んでいきます。私たちと一緒に練習しませんか？つばさでは新メンバーを募集しています。歌に興味のあるお友達(小・中学生)はエコールみよたまでお問い合わせください。



企画展 “仮面の縄文”

神秘的な縄文の顔や仮面を一堂に展示します。

【期間】 4月28日(土)~9月9日(日)
【場所】 浅間縄文ミュージアム企画展示室
【入場料】 大人500円/子ども300円
※町民は大人300円、子ども無料

講座 “縄文の仮面と顔”

【日時】 5月13日(日) 13:30~14:30
【場所】 浅間縄文ミュージアム/聴講無料!
【講師】 堤 隆(浅間縄文ミュージアム主任学芸員)



展示品の1例
人面香炉形土器 4500年前

ランドリー
図書館
32-0800

ベストリーダー 2006 発表!

年間で最もよく読まれた本

昨年も多くの皆様にご利用頂き、13万冊余りの本を貸出しました。その中でも、一般書でよく読まれた本を紹介いたします。まだ読まれていない方は、ぜひご利用下さい。

- | | | |
|----|---------------|-----------|
| 1位 | 東京タワー | リリー・フランキー |
| 2位 | 手紙 | 東野圭吾 |
| 3位 | ダ・ヴィンチ・コード | ダン・ブラウン |
| 4位 | 博士の愛した数式 | 小川洋子 |
| 5位 | 頭がいい人、悪い人の話し方 | 樋口裕一 |
| 6位 | さまよう刃 | 東野圭吾 |
| 7位 | 容疑者Xの献身 | 東野圭吾 |
| 8位 | 秘密 | 東野圭吾 |
| ◇ | いま、会いにゆきます | 市川拓司 |
| ◇ | 栗原はるみくはみちゃん> | 栗原はるみ |

就任のあいさつ

新公民館長 萩原 茂



町民の皆様方には、常日頃より、公民館活動にご理解、ご協力をいただき厚くお礼を申し上げます。

さて、この度、尾台公民館長が退任され、後任として館長に就任することになりました。生涯学習の中心として公民館が注目をあびている今日、公民館の役割を認識し、館長としての任務が果たせるよう頑張りたいと思います。

近年地域の振興には、自ら学び、主体的に考える住民の存在が不可欠といわれています。公民館は学校と違い、一方的にだれかがだれかを教えるというよりも、お互いが教える人であり又、教えられる人でありま

交流し、感動を共有していくことが出来るのも公民館です。

単に知識を得ることだけでなく、そこに集まる人と人が出会うことで生活、暮らし、地域、社会を基盤に、人と人がつながっていくのが公民館だと思えます。それまで自分の視野でしか物事を考えられなかったのが、さまざまな考え方に接することにより自分の視野、心が広がるものと考えています。

現在公民館では、心豊かに明るく健康でいられ、暮らしに張り潤いをもてることを目指した、生きがい学級、女性一人ひとりが社会参画の意欲を向上させ、自主的な女性団体の育成と心豊かで健やかな住みよいまちづくりを目指している、いきいき女性学級、異年齢集団の形成を図り、自然と触れ合うと共に人との触れ合いを大切にすることを学ぶ、子ども自然探検隊の開催、パソコン教室、きなんし祭り等々、尾台館長をはじめ歴代の館長が継続して進めてきたものを更に発展させ、これらを基盤に新たな芽が出せればと思っています。

公民館はだれのものでもありません。住民皆様自身のものであります。今以上にだれもが気軽にきていただけるような公民館にと考えています。みなさまのご指導、ご協力を申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

退任あいさつ

前公民館長 尾台和雄

町民のみなさまには益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、この度三月をもちまして御代田町公民館長ならびに浅間縄文ミュージアム館長を退任いたしました。「驪の隙を過ぐるが若し」といいますが、年月の経つのは早いもので、教育委員会にお世話になって十三年四カ月になりました。

御代田町誌編集委員七年四カ月は多くの人々の協力を得て、編集と一部執筆をさせていただく機会にめぐまれ、すばらしい御代田町の歴史や自然・地誌・民俗伝統などを勉強させていただきました。

また、副館長七年(編集委員と重複)公民館長六年間、歴史講座などの各種講座、生きがい学級、いきいき女性学級、山野草の会などの講演会・現地研修、歴史の旅などの研修視察、音楽鑑賞会、子ども自然探検隊、なんでも体験隊、きなんしまつりなど、地域や委員・分館長などのみな様方、公民館職員に支えられ大過なく任務を遂行することが出来ました。

おかげさまで、平成十四年には特に事業内容・方法等に工夫をこらし、地域住民の学習活動に大きく貢献し

たということ、「全国優良公民館」として文部科学省から表彰を受けました。表彰式に引き続き、宮殿波の間において天皇、皇后両陛下に拝謁し、お言葉を賜りました。

このように御代田町公民館のさまざまな学習やイベントの活動が文部科学省から認められましたのも、長い間の公民館関係者のご努力、積み上げた実績と町民皆様方のご理解とご協力の賜物と感謝申し上げます。

御代田町公民館活動の歴史をさかのぼってみれば、公民館の青年講座の発展として高校ができたり、若い青年の熱意が議事を動かし、立派な公民館を建設しました。これらの活動実績の流れが脈々と現在に続き、表彰につながったと考えられます。

長寿社会の到来・社会の急速な発展・情報化社会・生活水準の向上などにより、生涯学習の大切さが強調され、その拠点としての公民館の存在意義が叫ばれる昨今です。これから多くの皆さん方に公民館活動に参加していただき、潤いに満ちた生活と活力ある地域社会を創造していただくことを祈念いたしましてあいさついたします。

今月号の絵本の世界は都合により休載させていただきます。